

長門市国際交流行動**指針**

—市民のチカラ 創造的未來—

■ 長門市の国際交流事業

《現 状》

- 合併前の旧1市3町及び新市に至るまで、国内外の国・地域との友好都市や姉妹提携は結んでいない。
- これまでは、国際交流の一環として、長門青年会議所が日韓親善交流事業として実施する、スポーツや文化面での交流支援に取り組んできた。
- 平成27年12月に長門市世界大会等キャンプ招致基本計画を策定して、世界大会のキャンプ誘致を推進するとともに、平成28年12月には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンとして登録。

《課 題》

- 海外の姉妹提携都市がなく、海外の国や地域とのつながりが希薄
- 国際交流に対して、市民の意識の醸成や理解を求める施策が必要
- ホストタウンの交流事業計画に基づき、スポーツ・教育・産業などの国際交流を推進する必要があることから、再整備する施設の活用や、教育・産業面など、ハード。ソフト両面で受け入れ体制を整える必要がある。

■ 第2次長門市総合計画における位置付け

NO.1 基本目標⑤ 歴史・文化を継承し、輝く人を育むまち

■ 基本方針1「学校教育・就学前教育の充実」

施策2「教育環境の充実」

将来を担う子どもたちが、グローバルな視点を養う機会として、海外との交流、研修を進める。

《具体的な施策展開》

中学生海外派遣、国際交流事業の実施、留学生等の派遣・受け入れ、
世界大会等のキャンプ誘致事業

NO.2 基本目標⑦ 効率的で効果的な行財政運営

■ 基本方針1「連携による行政サービスの強化」

施策2「国際交流の推進」

民間レベルにおける国際交流事業については、引き続き支援を行っていく
キャンプ誘致を一過性のものとせず、様々な分野でレガシー（遺産）として活動を次の世代に
引き継ぐ。

《具体的な施策展開》

市民に多文化共生の大切さを伝える。海外との交流・協力を推進、長門市の魅力を発掘し発信。
市内産業・技術等の輸出。スポーツ合宿や大規模スポーツイベントの誘致。

■ 本格的な国際交流事業の推進に向けて

● ロシア大統領の来日

平成28年12月15日長門市湯本温泉において、ロシアのプーチン大統領と安倍総理大臣による日ロ首脳会談が行われる。

市内においても歓迎行事等が多数実施され、ロシアという国が身近に感じられるきっかけとなる。



★日露首脳会談に関する市内の動き

番号	項目	日時	場所	概要	キーパーソン
1	大津緑洋高校に歓迎看板	2016/11/1	大津緑洋高校 大津校舎グラウンドフェンス	大津緑洋高校大津校舎のグラウンドフェンスにロシア語で「ようこそ」と歓迎の意を添えた看板が設置されています	
2	ロシア語観光パンフレット	2016/11/2 AM	長門市観光課	長門市観光パンフレットのロシア語版が完成します。	
3	小学校で平和学習	2016/11/7 10:30	長門市立通小学校	校区内にある日露兵士の墓などを題材に平和学習を行います。	
4	ピロシキづくり教室	2016/11/7 18:00	長門市保健センター	長門市のご当地グルメ開発を行う団体「チームNGT」のピロシキづくり教室が行われます。市内在住の管理栄養士の方が講師を務められます。	西原秀卓 (チームNGT) ※継続あり
5	日露首脳会談における長門市PT会議	2016/11/9 13:00	長門市役所 3階大会議室	首脳会談における長門市プロジェクトチームの会議	
6	日露兵士の墓案内看板設置	2016/11/15 9:00	長門市通大越の浜	長門市通大越の浜にある日露兵士の墓碑周辺に解説看板を設置	
7	日露兵士墓碑へのアクセス道整備	2016/11/15 9:30	長門市通大越の浜	通まちづくり協議会および地元有志の方により、アクセス道の整備を行います	
8	ロシア風やきとりキャンペーン	2016/11/18～12月末	市内のやきとり店舗10店	市内のやきとり店でつくる「長門やきとり横丁連絡協議会」が、ロシア料理を取り入れたやきとりメニュー開発 11月18日からキャンペーンで提供開始	青村雅子 (長門やきとり横丁連絡協議会)
9	通のパンフレット作成	2016/11/15	通まちづくり協議会	日露兵士の墓碑への訪問者が多くなったことから、日露兵士の墓や鯨文化、金子みすゞの父の出身地などを紹介するパンフレットを2,000部作成。通公民館およびくじら資料館で配布中	
10	ピロシキ販売	2016/11月～	青海島観光基地 土産センター	ピロシキの販売	岩崎昭夫 (土産センター 店主)
11	ピロシキづくり	2016/12/3 9:00～	大津緑洋高校日置校舎	大津緑洋高校日置キャンパスの生徒が油谷家庭教育学級にピロシキの作り方を教えます。	

番号	項目	日時	場所	概要	キーパーソン
12	ロシア料理試食会	2016/12/6	長門市物産観光センター2階会議室	長門の明日を考える会「長明塾」の中でロシア料理の試食会を実施。「チームNGT」協力のもと、長門市産の食材を活用したロシア料理5種を披露。メニューは「長州ながと和牛のビーフストロガノフ」「ぴよシキ(長州どりの鶏チャーシュー入りピロシキ)」「仙崎かまぼこ・長州どりのオリヴィエ・サラダ」「長門市産いちごのジャムを使ったブリヌイ」「ゆずきちコーヒー」	財満俊夫 (中央公民館長)
13	生徒手づくりのロシアパン販売	2016/11/30～ 2016/12/14	大津緑洋高校日置校舎	校内にある直売所「農高夢市場」にて生徒手づくりのロシアパンを1個100円で30～50個販売します(11/30 12/7は教員が代理販売)	
14	わくわく土曜塾	2016/12/10	長門市中央公民館	わくわく土曜塾の子どもたちが日露の国旗づくりとロシア絵本の読み聞かせ。完成した国旗は中央公民館に掲示	財満俊夫 (中央公民館長)
15	ロシア料理が小中学校の給食に	2016/12/15 各学校給食時間		日露首脳会談当日、市内全小中学校の学校給食に「ボルシチ風スープ」と「ピロシキ」が登場します	
16	首脳会談の歓迎旗披露	2016/12/10	J R 仙崎駅前	日露首脳会談を歓迎する旗を2種類作成、一つは安倍首相とプーチン大統領の似顔絵を長門市出身の漫画家岡藤いさのぶさんに依頼。一つは仙崎の象徴する大漁旗。10日に仙崎駅前で披露予定。	斎木病院 斎木泰彦
17	市内に歓迎横断幕と 歓迎看板設置	2016/11/27	市内4カ所	長門市が設置 歓迎看板(高さ1.4m×長さ10m)を市内2カ所(国道316号線瀬戸交差点・国道316号線湯本交差点)に設置。 歓迎横断幕(高さ1.4m×長さ10m)を市内2カ所(国道316号線広域農道近松橋・国道191号線平野跨道橋)に設置。	
20	市民を対象にした ロシア語講座	2016/12/10	湯本温泉旅館協同組合 長門市物産観光センター	モスクワ音楽院に留学経験のある萩市出身のピアニスト長岡あゆみさんを講師に、ロシア語とロシアのことを学ぶ会を開催します。	

番号	項目	日時	場所	概要	キーパーソン
18	ふるさと納税のお返しに日露首脳会談応援セットが登場	2016/12		ふるさと納税のお返しの商品に「日露首脳会談応援セット」が登場します。 長州黒かしわをはじめとする地元産品の詰め合わせセットです。	LaLaフラン 店長 河野
19	外務省主催山口県プレスツアー	2016/12/7	元乃隅稲成神社	外務省および江永輝財団法人フォーリンプレスセンターが主催する、在京海外プレス記者などによるプレスツアー。 12月7日には長門市の元乃隅稲成神社で国内メディアの取材が可能(要申込み)。日露親善やまぐちPR特使の村重杏奈さんも来市。	
20	市民を対象にしたロシア語講座	2016/12/10	湯本温泉旅館協同組合 長門市物産観光センター	モスクワ音楽院に留学経験のある萩市出身のピアニスト長岡あゆみさんを講師に、ロシア語とロシアのことを学ぶ会を開催します。	
21	日露首脳会談記念商品		市内店舗	ジミツ株式会社がロシア産明太子を使用した「明太マヨころん」を首脳会談にあわせて開発し、期間限定で販売。 長門市日置地区の天津醤油株式会社がプーチン大統領の似顔絵のタグを付けた日露首脳会談記念商品を販売(販売場所:山村別館、ホテル西京、まるごと長門「旬」市場、青海島土産センター、錦町商店) また、油谷地区のペパーミントも日露首脳会談にあわせてメニューを開発中	

★ヒト・モノ・コトへ展開の可能性

分類	コンテンツ	提供可能	市としてのメリット	展開
食	米、魚、伝統野菜、炭、塩、焼き鳥、和牛、蕎麦、蒲鉾(水産加工物)、海藻(アカモク)等、地場産物	人 技術 インフラ 機械 レシピ	企業の海外展開 内需拡大 人的交流 高校のブランド化	経済成長 人口増 人材育成 健康増進
文化 歴史	金子みすゞ 陶芸 シベリア 明治維新 音楽・芸能 伝統芸能	金子みすゞ記念館 萩焼 香月泰男 村田清風 みすゞ少年少女合唱団 油谷子どもミュージカル 俵山子ども歌舞伎 湯本南条踊 赤崎神社楽舞 滝坂神楽舞 三隅腰輪踊	プロモーション 市のブランド化(宣伝)	インバウンド
スポーツ	サッカー ラグビー シーカヤック サーフィン ロード(自転車)サイクリング	小、中、高校生 各フィールド(グラウンド、海)	高校のブランド化	人口増 人材育成 インバウンド
観光	温泉 観光地・景勝地 体験	情報発信プロモ(WEB、SNS) 観光パンフレット 蕎麦打ち、ダイビング、カヤック、座禅	宣伝効果 知名度アップ 交流人口拡大	インバウンド
教育	語学	学校(小、中、高) ICT	高校のブランド化	人材育成
暮らし	自然、	空家	移住	人口増

★ヒト・モノ・コトへ展開の可能性

分類	コンテンツ	提供可能	市としてのメリット	展開
防災・消防	海拔表示シート 避難所看板 ハザードマップ 音声告知端末機 防災メール コミュニティ組織 消防研修 消防車両等の提供	海拔表示シートの規格等 避難所看板の規格等 地震・津波・高潮・土砂災害ハザードマップ システム 消防団や自主防災組織 現場活動技術、火災調査技術、 各種マニュアル 消防車両	市のブランド化(安全・安心) 国際支援	研修生の受け入れ 人材育成
健康	ころばん体操 ウォーキング	人 指導用DVD インフラ(各講座、教室等取り組)	人的交流 知名度アップ	国際支援 人材育成

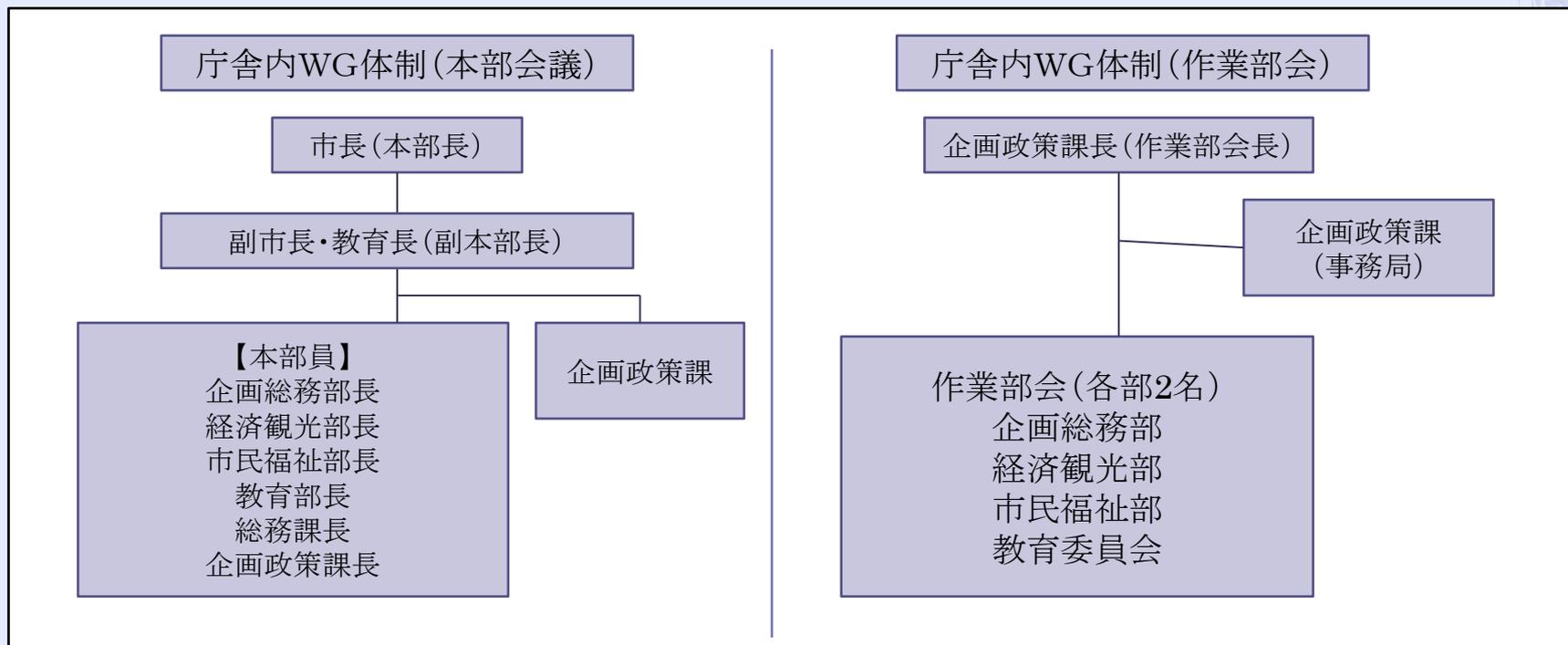
●今回の気運を一過性のもとしないうために

安部首相が示したロシアとの8項目の協力プランに基づき、人的交流の拡大を目指した、ロシア・ソチ市との姉妹提携について、両市において検討することで合意。

長門市としては、上記も含め今後の国際交流全般に関わる長期的な視野に立ち、また施策を展開するため、まず、市役所庁舎内にワーキングチームを設置・協議し、その後は民間への輪を広げていく。

●ワーキングチームの体制と役割

計画、実施、検証のマネジメントサイクルの確立。

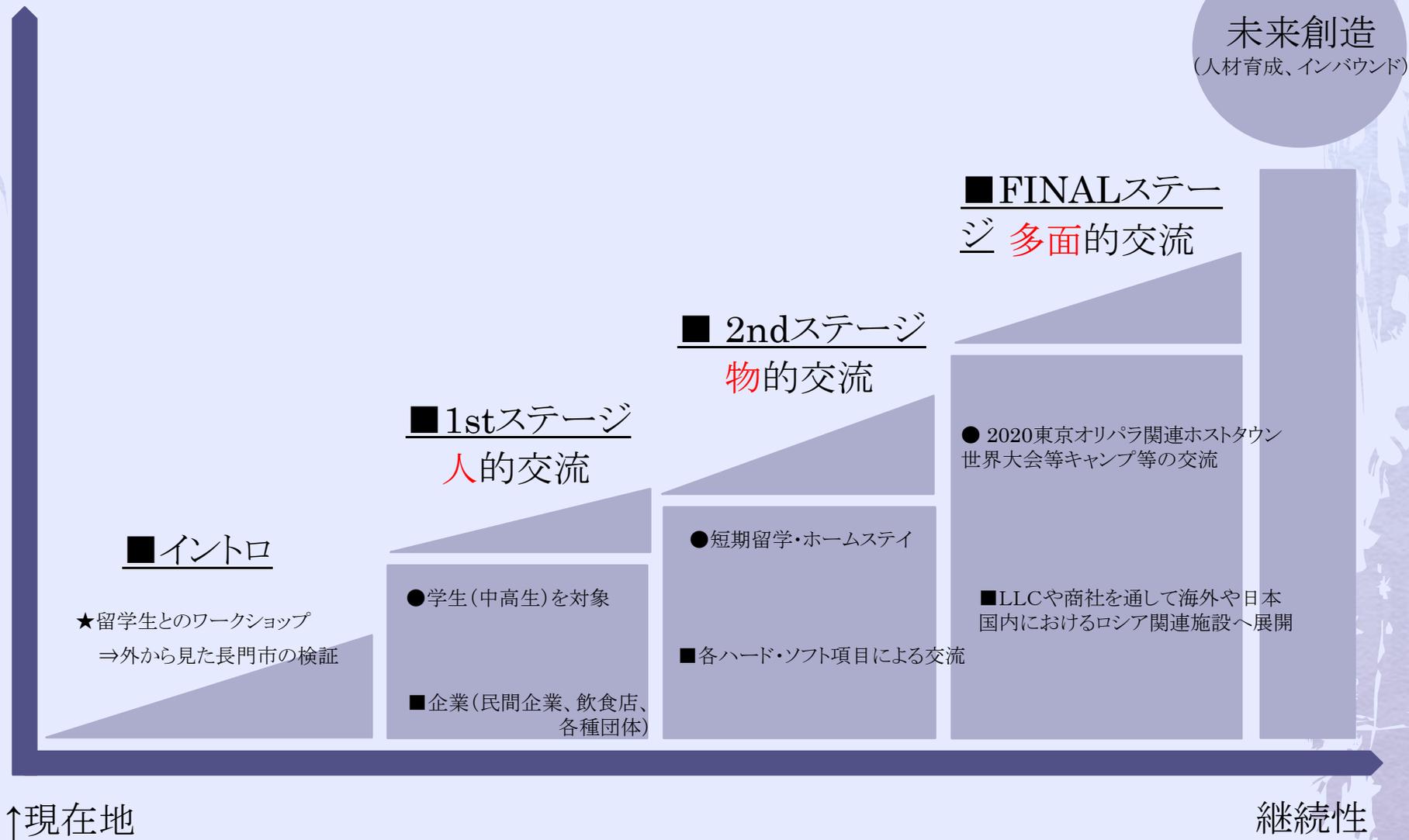


■ 姉妹提携に向けた取り組みの柱

- ① 人的交流(学生、スポーツ)
- ② 物的交流(素材、技術力)
- ③ 多面的な展開

■ 姉妹提携に向けた取り組みの推進

知名度・認知度



■ 国際交流を加速化するために

